

【施策評価調査】

施策名	1-1-5	公園整備		71	施策目的 政策「1-1. 計画的な市街地整備」を実現するためには、快適に暮らせるまちづくりの実現に向け、区画整理事業を計画どおりに実施すること、宝積寺駅周辺地区を整備し、利便性の向上を図ること、景観条例を制定し、良好な景観を形成すること、 ですが、そのうちの施策については、快適に暮らせるまちづくりの実現のため、身近な休憩・遊びの場として、安全かつ気軽に利用できる環境づくりを目指します。
		高根沢町地域経営計画2006 該当ページ			
担当部課	建設産業部都市整備課	担当 リーダー	施設管理担当 阿久津 靖		
環境変化	特になし				施策内容 子供から高齢者までだれもが気軽に利用できる公園を整備し、住宅供給地としての魅力向上を図ります。(「高根沢町地域経営計画2006」からの抜粋)

指標

施策の評価指標	基準値	年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
指標：公園美化ボランティア育成団体数	平成16年度美化育成団体数 目標育成団体数 20団体(開設公園数)	計画	0	0	5団体	8団体	12団体
	0団体	実績	0	0	0		
指標：		計画					
		実績					
指標：		計画					
		実績					
指標に関する特記事項	公園美化ボランティア育成事業は平成19年度の事後評価で廃止事業とされた。						

施策に係る事業費(傘下事務事業費計)の推移	年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
	当初		0	9,000,000	0	
	決算		0	7,245,000	0	

事務事業事前評価 22年度の組立て

施策傘下事務事業	事業費	活動指標(アウトプット)	事業の実施によって、施策達成にどう貢献しますか？(アウトカム)	
	H21 現計			
	H22 計画			今後の方向性 (総合評価)
	H21 現計			
	H22 計画			今後の方向性 (総合評価)
	H21 現計			
	H22 計画			今後の方向性 (総合評価)
	H21 現計			
	H22 計画			今後の方向性 (総合評価)

施策事前評価 22年度の組立て

自己評価	後期計画に向けた施策展開のビジョン		H22年度の狙い
	今後の方向性	一部老朽化した遊具などもあり、計画的な修繕計画や撤去する場合の判断基準などを整備する必要がある。 また、今後は維持管理の仕組みを整備するうえで、他分野の施策と連携するとともに、住民との協働や環境保全、景観形成等様々な要素を考慮して検討しなければならない。よって後期計画では、経常的な維持管理に重点を置くこととし、廃止方向とする。	
廃止方向			
総合評価	後期計画に向け、現在の状況を分析し、住民協働推進行動計画の状況を見ながら、住民が行うこと、町が行うことを整理した上で、維持管理を行う仕組みの整備をすること。また、それに伴い当施策のあり方は検討すること。		